平成18年3月1日

香美市が誕生！

土佐山田町・香北町・物部村の三町村が合併し、新たに「香美市」が誕生しました。

香美市は、面積は約五三八平方キロメートルで、県内では四万十市に次ぐ広大な面積を有する人口三万二百五十五人（平成十七年国勢調査速報値）の市として発足。物部川を中心に共通の歴史・文化をはぐくんできた三町村が、今回の合併を機に、豊かな自然の恵みの活用と、これまで以上に活発な人々の交流により、いっそうの発展が望まれます。

開市記念セレモニーが行われる

小雨が降るなか、開市・開庁記念式典が香美市役所本庁舎前で開催されました。来賓や市職員が参加した式では、野島市長職務執行者のあいさつの後、旧三町村の首長と議長による市役所庁舎名板（石碑）の除幕式が行われ、テープカットで開庁を祝いました。

また、香北・物部支所でも開庁式がそれぞれ行われ、本庁・支所ともに香美市のスタートを切りました。

香美市誕生に寄せて

香美市長職務執行者
野島　民雄

　西谷遺跡（土佐山田町新改）、刈谷我野遺跡（香北町太郎丸）が語るように、人々は風や水をさけ集落をつくり、やがて村をつくり文化をはぐくんできました。明治二十一年市町村制が公布され、この地域も山田村、美良布村、槙山村等の多くの村が創設されました。その後昭和の合併により、土佐山田町、香北町、物部村の三町村が誕生し、以来約半世紀を経過して国の進める三位一体の改革は町村合併へと進展し、こうほく三町村は曲折を経て再度の合併協議会設立による度重なる協議の結果、三月一日香美市として発足いたしました。

　この香美市のまちづくりの基本理念は、「輝き・やすらぎ・賑わいをみんなで築くまちづくり」であります。南は高知平野から北は徳島との県境に至るまで、その広大な面積は約五三八平方キロメートル（旧香美郡の四分の三）、広い地域に集落が点在し三万余の市民の皆さまがさまざまな生活を営んでいます。この市民の皆さまが基本理念を実感できるまちづくりを行うことが、私どもに課せられた大事な使命であります。そのためには、お互いの心と心が解け合い、力を合わせたまちづくりを積極的に進めることです。誕生したばかりの香美市の前途は地方分権の推進、過疎や少子高齢化、国際化、情報化の進行、さらに財政運営の困難さ等、誠に厳しい状況にあります。なかでも合併当初は職員の不慣れ等からご迷惑をおかけすることがあろうかと思いますが、市民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

　紆余曲折は予想されますが、市民の皆さまのご理解とご協力を得るためには何よりも交流の場、さらに市政の状況を常にお知らせすることであり、広報活動を積極的に進めなければなりません。

　やがて四月には初代市長が選出されます。新市の基本理念を遂行させるため、具体的なまちづくりの施策が示されると思います。その実現に向け私たち三万の市民が和衷、協力、融合、一体となったまちづくりに取り組もうではありませんか。

　私は新しい市長が選出されるまで市長職務執行者に選任され、極めて短い期間ではありますが職務を執行させていただいております。建依別（たけよりわけ）のその昔より受け継がれた地域づくりの糸が新市に織り込まれ、誉れ高い歴史と全国に誇り得るまちづくりが構築されることを切に願ってごあいさつといたします。

香美市長選挙

投票日は4月9日(日)

☆　**香美市長選挙の立候補者説明会の開催は**
　　平成18年３月22日(水)　13時30分～　香美市立中央公民館２階会議室

☆　**香美市長選挙は４月２日(日)告示、４月９日(日)投票日　となりました。**
投票所の場所は基本的に今までと変わりません。今まで行っていた投票所で投票できます。
また、期日前投票は４月３日(月)から４月８日(土)まで行います。投票日当日用事等により投票に行けない方は期日前投票をしましょう。期日前投票所の場所は以下のとおりです。

- **●香美市選挙管理委員会（旧土佐山田町選挙管理委員会（香美市役所南別館））**
- **●香美市役所香北支所（旧香北町役場）**
- **●香美市役所物部支所（旧物部村役場）**

【問い合わせ先】　香美市選挙管理委員会（☎53－3296）